

国内55業界のパーパス浸透率をランキング化！パーパス浸透深度が従業員の仕事への誇り（エンゲージメント）に影響を与えることが判明！

ー第二回『ASAKOインナーパーパススコア®調査』を実施ー

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役 社長執行役員：福地 献一）は、「コミュニケーションサイエンスで、幸せが循環する未来をつくる。」をパーパスに掲げ、多くの企業のパーパスブランディングを支援しています。

その一環として昨年に引き続き、国内55業界のビジネスパーソンを対象とした第二回『ASAKOインナーパーパススコア®調査』を実施。パーパス浸透率やパーパス浸透状況、成果につなげるための成功要因を明らかにし、各業界・企業のパーパス推進活動を強化・改善するヒントにしていきます。

■調査結果サマリー

・国内企業のパーパス浸透率は32.3%。

業界別にパーパス浸透率をランキング化すると、1位は「証券・先物業界」（54.4%）。

・仕事の達成感や満足感・成長実感に最も寄与するのは、「社風・カルチャーのマッチ度」。

・従業員がパーパスに理解・納得・共感・共鳴するほど、仕事に「誇り」を持つ。

「自分の仕事に誇りを持っている」と回答した方の割合は、「パーパスに共鳴している」と回答した方では78.2%。「パーパスは規定されていない」と回答した方の2倍以上のスコアとなりました。

◆国内企業のパーパス浸透率は32.3%。

全体平均は前回よりも3.6%減少の32.3%。（前回35.9%）

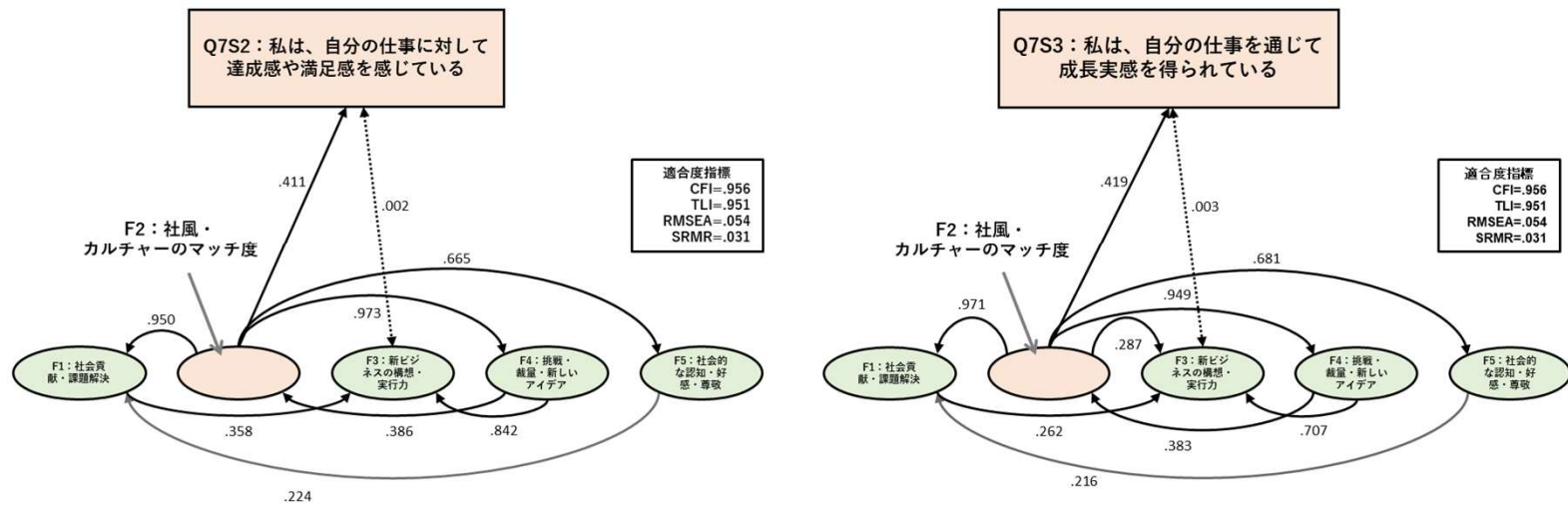
業界別にパーパス浸透率をランキング化すると、1位は「証券・先物業界」（54.4%）、2位は「日用品業界」（53.4%）、3位は「SIer」（48.5%）。人々が日常生活で触れる頻度の高い【金融】や【消費財メーカー】が上位となりました。



◆仕事での達成感や満足度・成長実感に最も寄与するのは「社風・カルチャーのマッチ度」。

共分散構造分析（SEM）を行い、各因子がどのように仕事の達成感や満足感・成長実感と関係しているか明らかにしました。5つの因子の中で**仕事の達成感や満足感・成長実感に最も寄与するのは、「社風・カルチャーのマッチ度」**であることが分かりました。

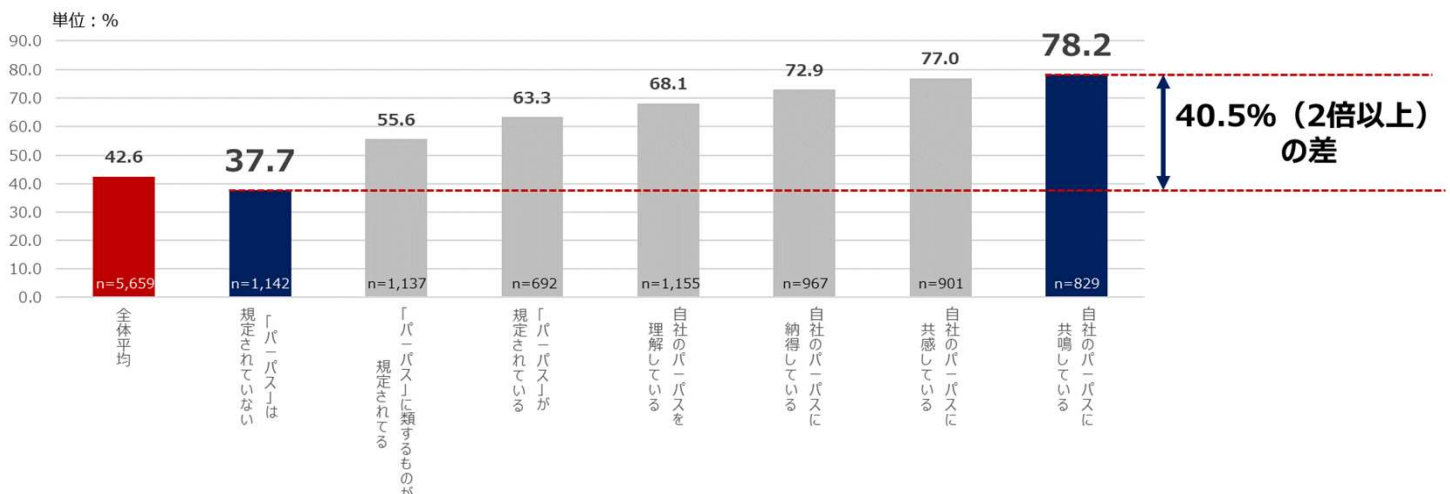
また、「社風やカルチャーのマッチ度」は他の因子「社会貢献・課題解決」「挑戦・裁量・新しいアイデア」「社会的な認知・好感・尊敬」といった**人々の仕事の仕方にも強い影響を与えます**。



◆従業員がパーパスに理解・納得・共感・共鳴するほど、仕事に「誇り」を持つ。

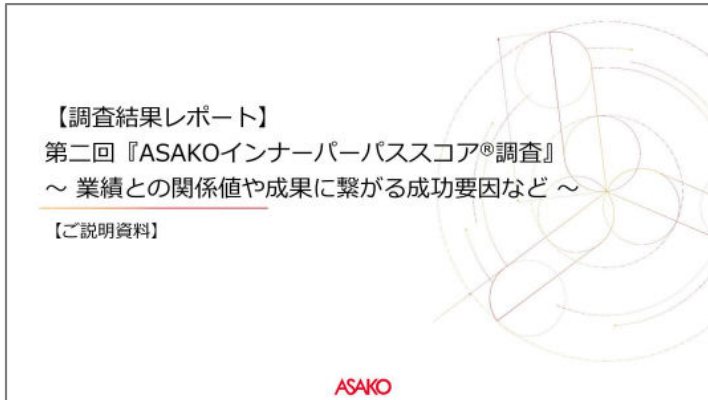
パーパス浸透深度と仕事への誇り（従業員エンゲージメント）の関係をしてみると、「自分の仕事に誇りを持っている」と回答した方の割合は、「パーパスに共鳴している」と回答した方では78.2%。「パーパスは規定されていない」と回答した方では37.7%でその差は2倍以上となりました。パーパスが規定されていることに加えて、**心から同意できるパーパスであることが従業員の仕事に誇りにつながると考えられます**。

自分の仕事に誇りを持っている 「かなりそう思う」・「ややそう思う」計



■ その他調査結果詳細資料のご提供について

その他の調査結果に関しては、朝日広告社コーポレートサイト内「ASAKOが解決できること」から無償でダウンロードして頂けます。



1. 業界別『インナーパススコア®』ランキング

1. インナーパススコア™とは？
2. 55業界別・インナーパススコア® | パーパス浸透率ランキング

2. 第二回『ASAKOインナーパススコア®調査』

主要ファインディングス

1. パーパス社内浸透（インナーブランディング）と企業業績の関係
2. パーパスの社内浸透（インナーブランディング）と継続成果率の関係
3. 継続的な成果につながるインナーブランディング手法
4. 役職別×パーパス情報源の特徴
5. アウターブランディングと継続成果率の関係
6. 所属部署別×アウターブランディング効果の自覚
7. 継続成果率が変わる条件
8. 仕事の達成感・成長実感に寄与する要素

◇「ASAKOが解決できること」

<https://www.asakonet.co.jp/download/>

■ 調査概要：第二回『ASAKOインナーパススコア®調査』

□ 調査目的：

国内55業界のパーパス浸透率やパーパス浸透状況、成果につなげるための成功要因を明らかにし、各業界・企業のパーパス推進活動を強化・改善するヒントにさせていただく。

□ 対象者：

国内55業界に従事する20-59才のビジネスパーソン

□ 調査エリア

日本全国

□ サンプル数：

5,659サンプル

□ 調査期間：

2023年10月12日（木）～2023年10月23日（月）

□ 調査方法：

インターネット調査

□ 調査主体

株式会社 朝日広告社

【本件に関するご相談・お問い合わせ先】

株式会社朝日広告社ストラテジックプランニング部
桐山・村田・羽田

E-mail : asakoipp@m.asakonet.co.jp

[報道関係者様]お問い合わせ先

経営企画室：古屋、白石

Tel : 03-3547-5450

<https://www.asakonet.co.jp>